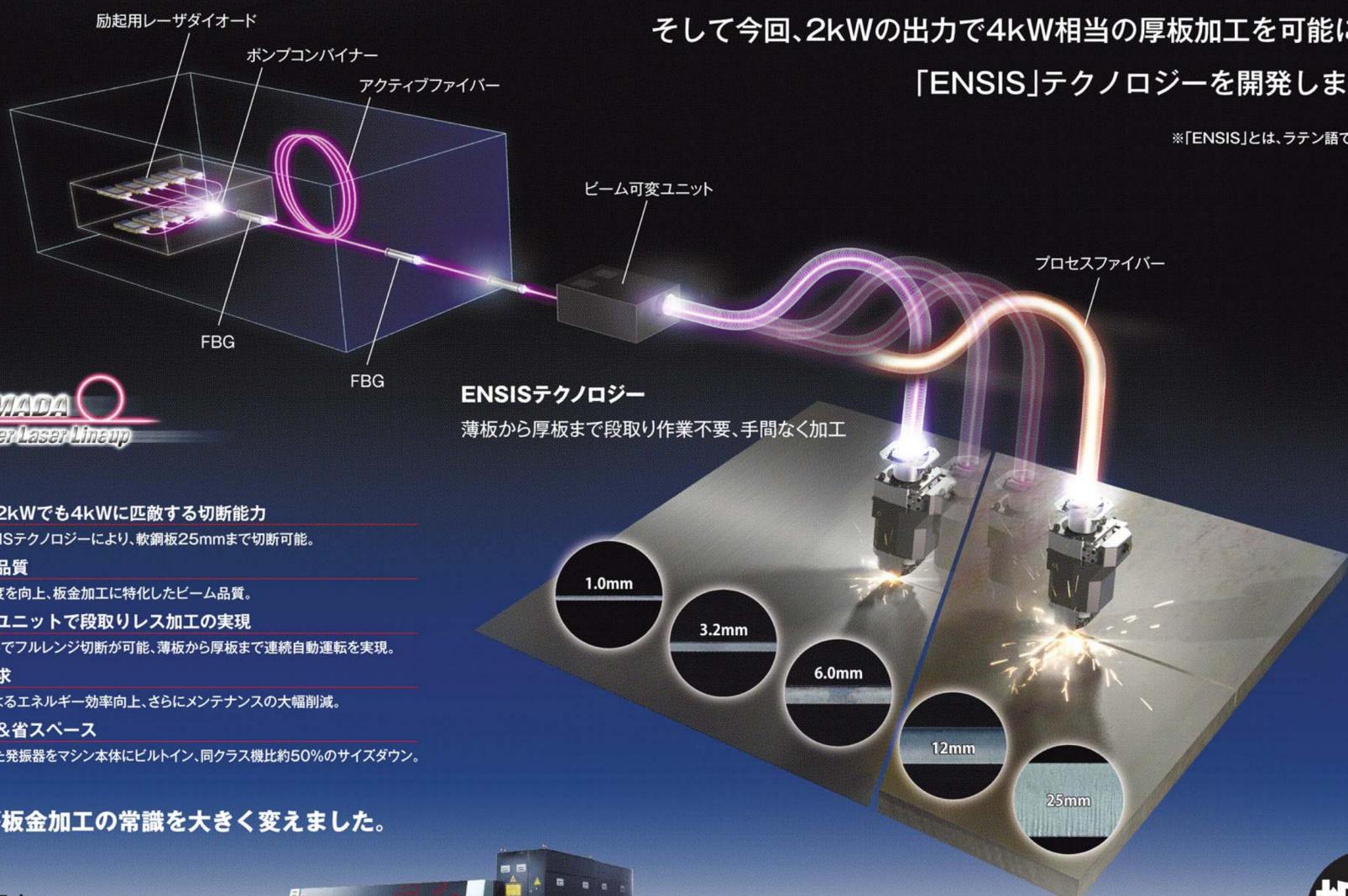





薄板から厚板まで2kWで切断可能

アマダは加工機メーカーとして、世界で初めてファイバーレーザ発振器を開発。
そして今回、2kWの出力で4kW相当の厚板加工を可能にする
「ENSIS」テクノロジーを開発しました。

※「ENSIS」とは、ラテン語で「剣」の意。



AMADA
Fiber Laser Lineup

ENSISテクノロジー

薄板から厚板まで段取り作業不要、手間なく加工

発振器出力2kWでも4kWに匹敵する切断能力

新開発のENSISテクノロジーにより、軟鋼板25mmまで切断可能。

高いビーム品質

エネルギー密度を向上、板金加工に特化したビーム品質。

ビーム可変ユニットで段取りレス加工の実現

レンズ交換なしでフルレンジ切断が可能、薄板から厚板まで連続自動運転を実現。

効率化の追求

省エネ効果によるエネルギー効率向上、さらにメンテナンスの大幅削減。

コンパクト&省スペース

コンパクト化した発振器をマシン本体にビルトイン、同クラス機比約50%のサイズダウン。

アマダが板金加工の常識を大きく変えました。

近日発売予定

ファイバーレーザマシン

ENSIS 3015 AJ
Fiber Laser



板金
Sheet Metal

商品特設ページに
リンクしています。



Photonix 2014
第14回 光レーザ技術展

アマダグループは、
小間番号東5ホール 19-45に出展します。